

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業予算一覧

令和2年7月9日作成

■当初予算（令和2年3月17日議決）

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 (千円) | 担当課 |
|-----|-------------------|--|-------------|-----|
| 1 | 防災備蓄倉庫感染症防止対策備品購入 | 備蓄備品の購入 ・マスク 5,000枚 →全世帯配付の一部に使用 ・非接触型体温計 4台 | 407 | 総務課 |
| | | 小計 | 407 | |

■補正予算第1号（令和2年4月28日議決）

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 (千円) | 担当課 |
|-----|-----------------|---|-------------|----------|
| 2 | ひとり親世帯臨時特別給付金 | ひとり親世帯の生活安定を目的として、児童扶養手当受給者に給付金支給 ・対象 70世帯 ・給付額 30,000円 | 2,106 | 住民課 |
| 3 | 「川辺おうちごはん券」発行 | 飲食店の売上げ減少による経営悪化に対して事業継続の支援、及び町民の負担軽減を目的として、人との接触を少なく飲食を提供できる「持ち帰り(テイクアウト)」、「宅配(デリバリー)」メニューを扱う町内の飲食店で使用可能な割引券「川辺おうちごはん券」を発行し、全町民に配付 ・対象 令和2年4月27日現在川辺町に住民票のある方 ・発行額 1人2,000円分(500円券を4枚) ・令和2年5月15日 各世帯へ郵送 ・対象店舗 募集により選定 ・使用期間 届き次第～令和2年7月31日 | 22,678 | 産業環境課 |
| 4 | 感染症対策事業 | 入手困難な状況が続くマスクを全世帯に配付するほか公共施設の感染防止対策として消毒液、手袋、非接触型体温計等備品を購入 ・マスク 39,000枚 →1世帯につき10枚配付 5月14日～ ・ゴム手袋 20,000枚 ・非接触型体温計 10台 ・窓口用パーテーション設置 | 4,096 | 総務課 ▲ |
| 5 | 感染症拡大防止対策(こども園) | 園内での感染拡大防止対策用品を購入 ・消毒液 | 77 | 教育支援課 |
| 6 | 感染症拡大防止対策(小中学校) | 密度対策として、多人数クラスは広い教室で授業できるよう特別教室を改修 ・対象 小学校2クラス ・ロッカー、簡易黒板等設置 校内での感染防止対策として消毒液、非接触型体温計を購入するほか児童、生徒、教師にマスクを10枚配付 ・マスク 10,000枚 | 2,358 | 教育支援課 |
| | | 小計 | 31,315 | |

■専決予算第1号（令和2年4月30日専決）

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 (千円) | 担当課 |
|-----|-------------------------|--|-------------|------------|
| 7 | 特別定額給付金 | 国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うことを目的に給付金を支給 ・対象 令和2年4月27日現在川辺町に住民票のある方 ・給付額 1人100,000円 | 1,032,325 | 住民課 ◎ |
| 8 | 子育て世帯臨時特別給付金 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当受給世帯に対して臨時特別給付金を支給 ・対象 令和2年4月分(3月分含む)の児童手当受給者 ・対象児童 1,320人(見込) ・給付額 対象児童一人につき10,000円 | 14,100 | 住民課 ● |
| 9 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金町負担金 | 岐阜県による感染拡大防止施策として、スポーツクラブや、ナイトクラブ、その他対象施設に対し休業等の要請がなされ、対象施設が休業等の措置を取った場合に岐阜県から「協力金」を支給し、町はその一部を負担 ・協力金 1事業所あたり 50万円 ・休業期間 令和2年4月18日～5月6日 ・町負担分 60事業所(見込)×50万円×1/3 | 10,000 | 産業環境課 ○ |
| | | 小計 | 1,056,425 | |

■補正予算第2号（令和2年6月16日議決）

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 (千円) | 担当課 |
|-----|------------------------|---|-------------|-----------------|
| 10 | 防災備蓄倉庫感染症防止対策備品 補充 | 備蓄してあったマスクを全世帯配付の一部に使用したため補充 ・マスク 10,000枚 | 836 | 総務課 ▲ |
| 11 | 臨時特別出産給付金 | 感染症が住民生活にもたらす影響の長期化が見込まれるため、子育て世帯の経済的支援を目的に、国が定める特別定額給付金の基準日を過ぎて生まれた子供を対象に町独自の「臨時特別出産給付金」を給付 ・対象 国の特別定額給付金基準日（令和2年4月27日）を過ぎて出生した子 70人（見込） ・対象期間 出生日が令和2年4月28日から令和3年4月1日まで ・給付額 1人100,000円 | 7,000 | 住民課 |
| 12 | 「かわべ応援商品券」発行 | 感染症拡大によって売上げが減少し、経営が急激に悪化している飲食、小売り、その他サービス業の事業継続、及び家計に与える影響を緩和することを目的として、町内店舗で使用可能な商品券を発行し、全町民に配付 ・対象 令和2年6月16日現在川辺町に住民票のある方 ・発行額 1人10,000円分（1,000円券を10枚） ・令和2年7月中旬頃 各世帯へ郵送 ・対象店舗 募集により選定 ・使用期間 令和2年8月1日～令和2年12月31日 | 104,985 | 産業環境課 ○ △ |
| 13 | 雇用調整助成金等申請代行補助金 | 厚生労働省が支給する雇用調整助成金や小学校休業等対応助成金の申請手続きは作成が複雑であり、経営状況の厳しい事業者の申請経費負担を軽減するため、社会保険労務士等への申請代行費用の一部を助成 ・対象 本町に事業所を有する小規模企業者（1事業者1回限り）が雇用調整助成金又は小学校休業等対応助成金の申請代行を社会保険労務士等の専門家に依頼した際に要する費用 ・補助金額 対象経費の3分の2以内 ・25事業所（見込）×上限100,000円 | 2,500 | 産業環境課 |
| 14 | 児童・生徒健康管理対策（サーモグラフィ設置） | 学校、こども園の登校、登園時にサーモグラフィによる検温を実施して発熱疑いを早期感知し、感染拡大の機会を抑制 ・非接触型発熱検知器設置 7箇所（小中学校、こども園） | 5,544 | 教育支援課 |
| 15 | 児童・生徒健康管理対策（大型送風機設置） | 例年の夏季休業期間に当たる日に授業を行うことから、体育館での活動時の熱中症予防対策として大型送風機を設置 ・新型コロナウイルス感染症の影響でプールは中止のため、体育の授業は炎天下のグラウンドを避け、体育館を使用予定 ・大型送風機設置 3小学校×2台＝6台 | 263 | 教育支援課 |
| 16 | 夏季授業期間下校バス運行 | 例年の夏季休業期間に当たる日に授業を行うことから、気温の高い時間帯での下校中の熱中症防止のため、緊急措置としてバスにより校下を巡回して下校させる ・対象 小学校3校 バス4台使用 | 3,344 | 教育支援課 |
| 17 | 児童・生徒への図書券配付 | 長期休業により学校での学習時間が不足しており、これを補う家庭学習の充実を図るため、参考図書等の購入費を助成 ・対象 小・中学生 790人（見込） ・図書券の配付 1人3,000円 | 2,555 | 教育支援課 |
| 18 | 未就学児への図書券配付 | 感染症拡大防止のため外出が制限され、家庭で過ごす時間が多いことから、絵本を通じて親子のふれあいを深めてもらうため、図書券を配付 ・対象 未就学児 460人（見込） ・図書券の配付 1人3,000円 | 1,488 | 教育支援課 |
| 19 | 図書室蔵書検索システム新設 | 外出抑制の中で図書室の蔵書を有効利用してもらうため、新たにネットを通じて蔵書検索を可能にする専用ホームページを開設 ・蔵書検索システムの構築とホームページ開設 ・検索後、事前の電話予約により速やかに貸し出すことで、図書室内での密を回避 | 2,971 | 生涯学習課 |
| 20 | 感染症拡大防止対策（教育施設） | 一般不特定の利用者が多い公共施設（B&G海洋センター、中央公民館（図書室含む）、川辺漕艇場）での感染拡大の機会を抑制するため、入館時にサーモグラフィによる検温を実施 ・非接触型発熱検知器設置 3箇所 | 693 | 生涯学習課 |
| | | 小計 | 132,179 | |

■専決予算第2号（令和2年6月26日専決）

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 (千円) | 担当課 |
|-----|---------------------|---|-------------|-----------------|
| 21 | 議員報酬の減額 | 新型コロナウイルス感染症対策事業等への財源として報酬の減額 ・議員報酬の減額 △1,124,000円 | △ 1,124 | 議会事務局 |
| 22 | 特別職(町長・教育長)報酬等の減額 | 新型コロナウイルス感染症対策事業等への財源として特別職(町長・教育長)の給料等の減額 ・町長 △565,000円 ・教育長 △437,000円 | △ 1,002 | 総務課 |
| 23 | 感染症拡大防止対策(避難所用) | 指定避難所等における新型コロナウイルス感染症対策のため、感染対策資機材を拡充 ・救急セット 185,000円 12カ所へ ・飛沫感染対策用パーテーション 284,000円 12カ所へ ・防護服・フェイスシールド 1,162,000円 12カ所へ ・間仕切り、送風機 588,000円 6カ所へ ・テント、ベット 8,943,000円 4カ所へ ・資機材倉庫 2,791,000円 4カ所へ *資機材倉庫購入費用は、寄附金(ライン生コン(株))を活用 | 13,953 | 総務課 ◆ ◇ |
| 24 | 事業継続追い風助成金事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けているが、岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の対象外となった町内の小規模企業者の事業継続並びに感染症対策を支援 ・町内500事業者×150,000円 ・その他事務費 | 75,268 | 産業環境課 |
| 25 | 感染症拡大防止対策(教育施設等) | 教育施設(こども園、児童クラブ等)への感染症拡大防止資機材等の確保 ・消毒液等の配備 1,551,000円 | 1,551 | 教育支援課 ■ □ |
| 26 | GIGAスクール構想整備事業関係 | 国のGIGAスクール構想整備事業に係る1人1台端末整備等の令和3年度以降整備予定(約330台の端末及びソフトウェア)を前倒して実施し、令和2年度中に1人一台PC環境を整備 ・5年リース調達の本年度分リース料等 1,562,000円 | 1,562 | 教育支援課 |
| 27 | 小中学校オンライン授業支援システム導入 | 小中学校オンライン授業支援システム使用料(環境整備、実施時期については検討中) ・中学校4ライセンス、3小学校各2ライセンス 合計10ライセンス分 550,000円 | 550 | 教育支援課 |
| 28 | ふるさとかわべ学生応援給付金事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、厳しい生活状況にある大学生等が継続して修学できる経済的環境を支援するため「ふるさとかわべ学生応援給付金」を創設して給付 ・高校生 1人20,000円 ・大学生等 1人100,000円 | 33,000 | 教育支援課 |
| 29 | 指定寄附(小中学校へ)による備品整備 | 寄附金(川辺ライオンズクラブ・(株)和泉)を活用 ・小中学校へ ipad・大型モニター・インターホン・動画編集機器などを配備 1,119,000円 | 1,119 | 教育支援課 ◇ |
| 30 | 水道基本料金の免除 | 水道基本料金全額免除4ヶ月間(7月分請求から10月分まで) ・30,500,000円(契約件数 約3,700件分) | 30,500 | 上下水道課 |
| 小計 | | | 155,377 | |

※ 担当課欄の課名下にある記号は、下記の財源が充当されている。

<財源内訳>

| | | |
|------------------------|--------------------|---|
| 国庫支出金 | 1,122,217千円 | |
| 定額給付金 | 1,032,325千円 | ◎ |
| 臨時児童手当 | 14,100千円 | ● |
| 地方創生臨時交付金 | 74,662千円 | ○ |
| 子ども・子育て支援交付金 | 1,000千円 | ■ |
| 学校保健特別対策事業費補助金 | 130千円 | □ |
| 県支出金 | 12,812千円 | |
| 避難所生活環境確保事業費補助金 | 969千円 | ▲ |
| 新型コロナウイルス感染症対応地域の活力補助金 | 4,900千円 | △ |
| 避難所生活環境確保事業費補助金(追加分) | 6,943千円 | ◆ |
| 寄附金 | 2,200千円 | ◇ |
| 一般財源 | 238,474千円 | |

事業費合計 1,375,703千円